

News Release

2023年10月27日

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部

【つなぎ続ける使命を果たす】「通信復旧訓練」を実施します

～平塚市と連携したリエゾン訓練も初めて実施～

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部(執行役員 神奈川事業部長:相原 朋子、以下「NTT東日本」)は、各種災害対策機器を駆使した早期復旧技術の習得とスキル継承・平準化を図ることを目的に、NTT中里ビル敷地内において、11月2日(木)にNTTグループ各社と連携して「通信復旧訓練」を実施します。

今回は新しい取り組みとして、平塚市災害対策本部と連携し、NTT 東日本のリエゾン隊員が自治体対応動向・要望をヒアリングして避難所に通信手段を設置する訓練も実施します。

1. 訓練概要

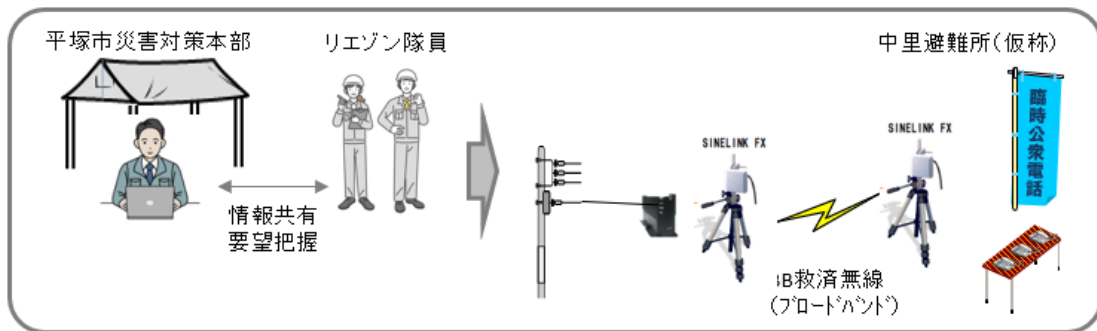
- (1)日時:2023年11月2日(木) 14:00~15:30<予定>
- (2)場所:NTT 中里ビル 敷地内 <神奈川県平塚市中里 8-1>
- (3)参加企業等:NTT 東日本、NTTME、NTT アノードエナジー、ドコモ CS、平塚市
- (4)訓練想定:

神奈川県西部を震源とする大規模な地震(震度6強 M7.5)に伴い、平塚エリアを中心に、通信設備に大規模な被害が発生

- (5)訓練内容 ※写真は前回開催時の模様

■リエゾン隊連絡復旧訓練【今回初めての実施】

平塚市災害対策本部からNTT 東日本のリエゾン隊員が動向・要望を把握し、避難所に通信手段を設置



■現地映像伝送訓練

バイク隊からの現地撮影映像をBB 救済無線で受信



■ 現地災害対策本部内電源供給および移動電源車給電訓練
非常用電源車および電気自動車から電源供給



■ 移動基地局車設置訓練
衛星回線を有した災害対策車両で通信エリアを確立



■ 臨時公衆電話設置訓練
<11P-150M 可搬型デジタル無線方式>

11GHz 帯の無線周波数を使用し、災害時に新同期デジタルインターフェース (STM) または NGN ネットワークの災害時復旧



<UMC1000J>

通信ケーブルが切断され、通信確保ができない地域を伝送手段(無線/光/メタル)に関わらず、多様なサービスを応急復旧



<TZ-403D 形加入者系デジタル無線装置>

NTT 局舎にある無線基地局から数十キロ離れた複数の無線端末局と最大 1.5Mbps の通信速度で音声・IP 系サービスを提供



<PUE(ポータブル衛星通信システム)>

通信衛星(JCSAT-5A)により通信を確保



<ドローン>

立ち入り困難場所に接近することなく、被災状況を俯瞰的・ピンポイントで確認



■炊き出し訓練



2. メディア公開の取材申込み方法

現地取材を希望される方は、11月1日(水)までに、以下の連絡先までメール連絡(氏名、会社名、緊急連絡先、Email)をお願いします。

3. 今後に向けて

NTTグループは過去の災害経験から、災害対策の基本方針(ネットワークの信頼性向上・重要通信の確保・サービスの早期復旧)に基づき、大規模停電対策・水防対策・伝送路の多ルート化・災害対策基地局/災害対策機器/安否確認サービスの拡充等、様々な防災・災害対策の取り組みを実施していきます。

<*><https://www.ntt-east.co.jp/saigai/taisaku/torikumi.html>

4. 本件に関する報道機関からの問い合わせ・申し込み先

NTT東日本 神奈川事業部 企画部 広報担当 水谷、金石、徳丸

TEL:045-226-6123 E-mail:kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp